

令和6年度 みなべ町立清川小学校スクールプラン

みなべ町学校教育目標
 【「未来」を創造する
 たくましい子どもの育成】

- 1 確かな学力の育成と教員の指導力の向上
- 2 豊かな心を持つ児童生徒の育成
- 3 健やかな体の育成
- 4 魅力ある学校づくり
- 5 安全で安心な学校づくり
- 6 地域・家庭との連携・協働

学校教育目標
 【自ら考え、学び合い、心身共に豊かでたくましい子どもの育成】

【めざす子ども像】

- 1 自ら学び、深く考え、創造する子ども
- 2 強い意志を備え、進んで行動する子ども
- 3 他人を思いやり、仲良く助け合い、心豊かさを備えた子ども
- 4 健康と安全に気をつけ、たくましく生きる子ども
- 5 自然とふるさとを愛し大切にする子ども

【研究主題】
 「主体的に学び、考えを表現する子どもの育成」
 ～基礎学力を身につけ、思考力・表現力を高める授業をめざして～

保護者・地域の願い

- 勉強や運動をがんばる子になってほしい。
- 思いやりのある優しい子になってほしい。
- 元気なあいさつができる子になってほしい。
- ふるさとを大切にする子どもに育ってほしい。

児童の実態

- 明るく素直である。
- 学年を越えて仲良く活動できる。
- 与えられた課題に真面目に取り組む。
- 自己表現が苦手な子がいる。

確かな学力の向上

- ◎複式教育の充実を図る。
 ・個に応じた指導と、学年の状況に合わせた授業展開により、基礎的、基本的な知識及び技能の定着を図る。
 ・発問、指示等の工夫改善により、間接学習の充実を図る。
- 書き方・発表の仕方についてのモデルを示し、表現する力の向上を図る。
- 家庭学習と自主学習ノート、及び学習タイムの充実を図る。
- 朝読書の充実及び読書活動の推進を図る。

【指標】

- ・「自分で考えたことを自分の言葉で発表できた」と答える児童80%。
- ・「本をよく読んでいる」と答える児童80%以上。

豊かな心の育成

- ◎縦割り班活動をはじめ、教育活動全般を通して思いやりの気持ちや自己有用感を高める。
- 道徳、人権教育の充実を図る。
- 進んで明るく元気なあいさつをしようとする心と態度を育てる。
- 児童に生じる問題の未然防止と早期発見、早期解決に努めるとともに、よりよい人間関係を築く力を育成する。
- 自分の大切さと共に他の人の大切さを認めることができる集団を育成する。

【指標】

- ・自分から進んであいさつができる児童90%以上。
- ・自分には良いところがあると思う児童90%以上。

健やかな体の育成

- ◎体力アップタイムを設け、多様な動きを通して、基礎的基本的な体力の向上を目指す。体育的活動及び体育関連行事や外遊びなどを通して、体力の向上と健康増進及び運動の日常化を図る。
- 「早寝・早起き・朝ご飯」を推進し、基本的な生活習慣が身につくようにする。
- 避難訓練や交通安全教室などにより危険を理解し、安全に行動する意識を高める。

【指標】

- ・「体を動かすことが好き」と答える児童80%以上。
- ・「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣が身につけている児童90%以上。

家庭・地域との連携

- ◎地域や家庭との連携により、安全安心な教育環境作りに努める。
- 豊かな自然・歴史的な資源・地域の人材を活用した活動や、地域に学ぶ活動を計画的に取り入れ、ふるさとに誇りを持ち、ふるさとを大切にする子どもを育てる。
- 保小・小中連携の推進と充実を図る。
- 学校便りや学級便りなどによる教育活動の情報を発信する。

【指標】

- ・地域の人材や施設・団体などを積極的に活用した学習を年20回以上行う。
- ・家庭や地域への情報発信ができていると答える保護者90%以上。